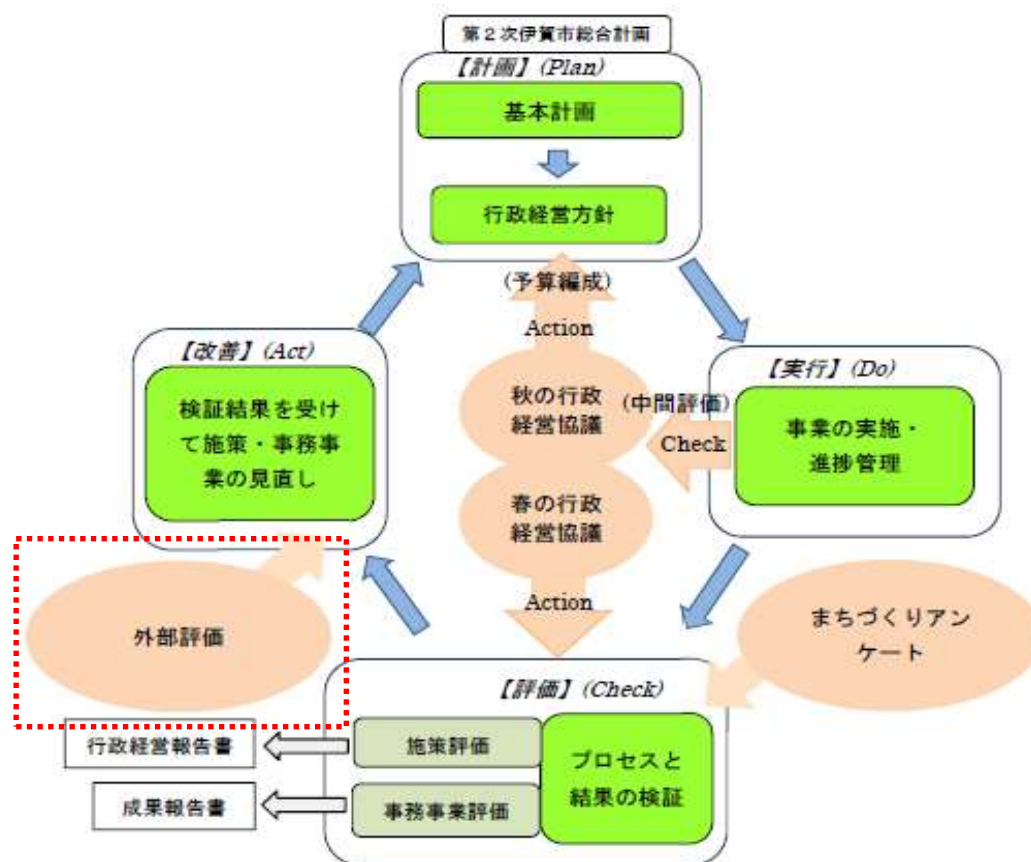


令和4年度事務事業レビュー実施要領

1. 事務事業レビューの目的

伊賀市では「第2次伊賀市総合計画」を着実に実行するため、市の行政経営方針に基づく政策・施策を効果的・効率的に進める一元的な仕組みとして、伊賀市行政総合マネジメントシステムを構築し、PDCAサイクルによる行政運営に取り組んでいます。事務事業レビュー（以下「レビュー」という。）では、行政総合マネジメントシステムをより効果的かつ効率的に進めるため、PDCAサイクルの「C（チェック）」を補完する『外部評価』として、外部の視点を活用することで事業の必要性、有効性の観点で事務事業の見直しを行います。

◇伊賀市行政総合マネジメントシステム（マネジメントサイクル）のイメージ図

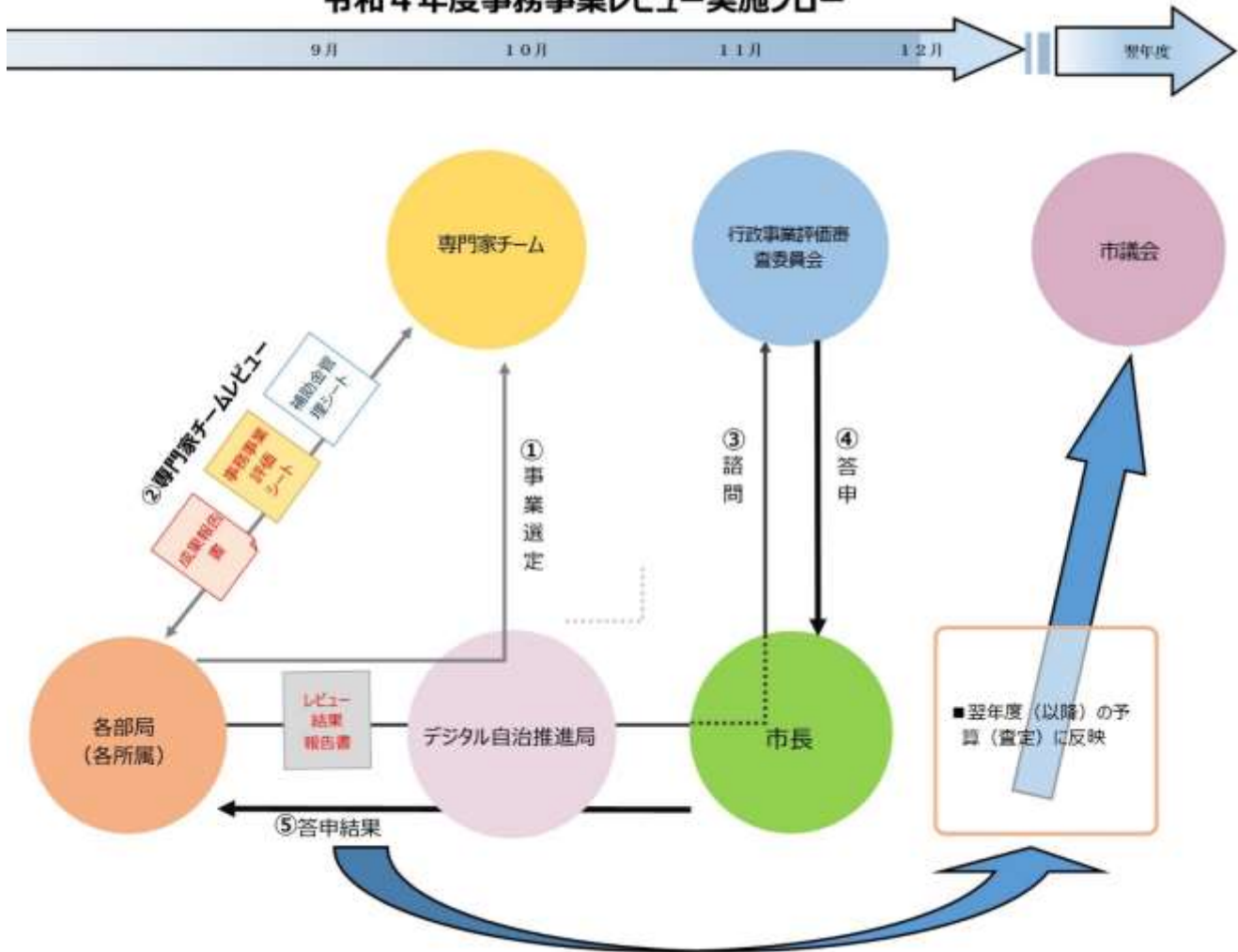


2. レビューの概要

市が取り組む一部の事業について、有識者から組織される専門家チームが「事務事業評価シート」等をもとに、施策に対して有効な事業なのかなどの視点で精査・ヒアリングを行い、その結果をレビューとして取りまとめます。

その後、外部委員による「行政事務事業評価審査委員会」に諮問することによって、行政内部のみならず、市民を含む外部からの視点から事業の有用性を確認し、次のアクションにつなげるものです。

令和4年度事務事業レビュー実施フロー



3. レビュー対象事業

令和4年度は次の視点から対象となる事業を選定します。

(1) 事業見直しテーマによるもの

令和4年度事業見直しテーマ『補助金の適正化』

補助金交付事業のうち、市単費事業を中心に選定します。

【具体的選定方法】

- 補助金等の性質を『①経済支援型』『②大会支援型』『③施設整備支援型』『④行政補完型』『⑤政策誘導型』『⑥団体支援型』の6つに分類。
- 『⑥団体支援型』は「団体の運営費(人件費等)に補助金等が使われているもの」「団体の活動全般に対しての補助となっているもの(繰越等がある)」「補助金等管理シート」で所管課が「団体運営補助」としているものの視点から分類。
- 補助金等は本来「事業費」に対して支出するべきで、団体支援型は見直し、事業費支援に移行するべきであり、団体支援型を中心に選定する。(伊賀市補助金等の適正化に関する指針)

令和4年度事務事業レビュー実施要領

- ・ 効率よく補助金を見直すため、横展開を意識し、同一所属で同一性質の補助金等については選定対象を1つとする。その他の同一性質の補助金等については所属に対して同様の改善を図るように促す。
- ・ その他、各補助金性質別に代表的な補助事業を選定するとともに、伊賀市補助金等の適正化に関する指針にある見直し対象と基準を視点に選出する

(2)事業の妥当性

決算審査において指摘のあった事業

(3)その他

所管課が希望する事業

4. 役割

○デジタル自治推進局

レビューの事務局として、次に定める事務を執り行う。

- (1)レビュー対象候補事業の選定
- (2)専門家チームの調整
- (3)伊賀市行政事務事業評価審査委員会委員の委嘱事務
- (4)専門家チームによるレビューを踏まえた各事務事業に対する方向性の整理
- (5)レビュー結果の取りまとめ及び公表
- (6)その他レビューに関する庶務等

○専門家チーム

専門家チームは学識経験を有するもの、法的見地をもつもの、会計的見地をもつもの等で組織し、次の役割を担う。

- (1)事務担当課(部局)に対するヒアリング時での事業の効率性・必要性・効果に対する意見
- (2)過去のレビュー対象事業の取組状況に対しての意見
- (3)行政マネジメントシステムの効率的・効果的運用のためのアドバイス

○行政事務事業評価審査委員会

伊賀市行政事務事業評価審査委員会条例により設置される行政事務事業評価審査委員会(以下「委員会」という。)は、次の役割を担う。

- (1)専門家チームの意見を踏まえた事務事業の方向性に関する審査
- (2)事務事業の評価方法に関する意見

○レビュー対象事務担当課(部局)

レビューの対象となる事業の事務担当課(部局)は次の役割を担う。

- (1)対象となった事業等の専門家チームに対する事業説明
- (2)レビュー結果に対する今後の対応方針を含む意見提出
- (3)答申結果に対する対応

5. 専門家チームレビュー

○日程

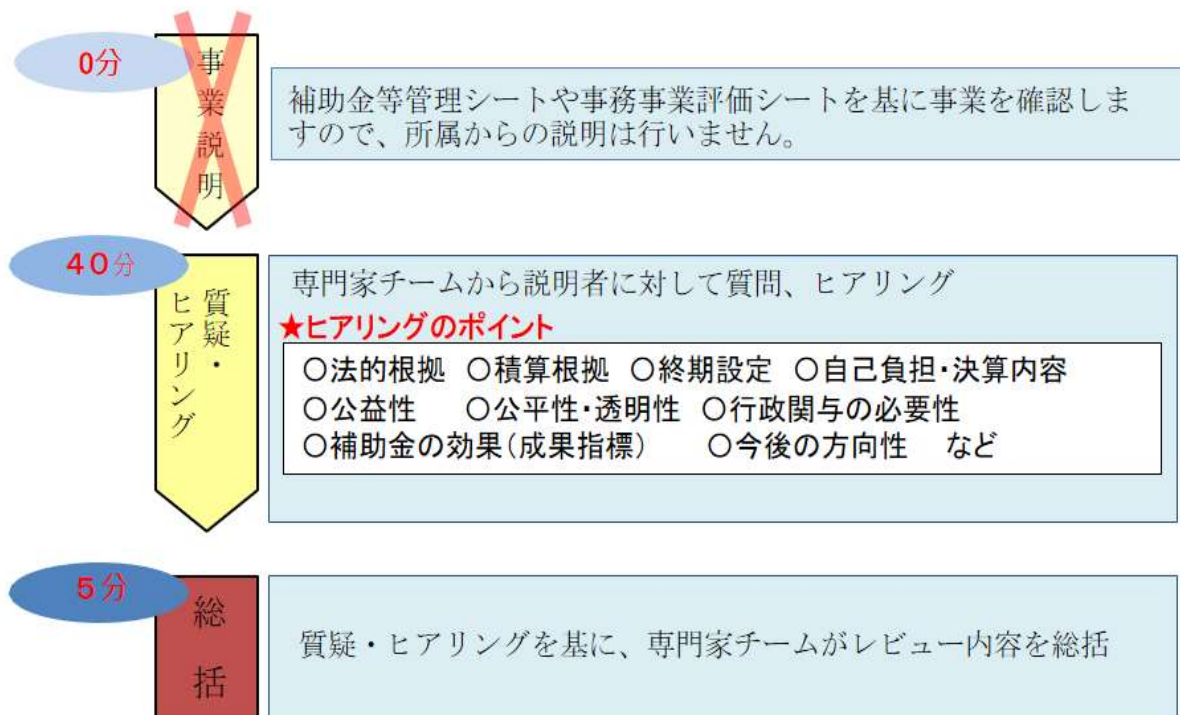
実施日	会場	対象事業件数	チーム内訳
9月5日（月）	406会議室	4件	横山・岡村・鈴木
9月7日（水）	406会議室	4件	横山・岡村・鈴木
9月21日（水）	406会議室	4件	横山・岡村・鈴木
9月27日（火）	202会議室	4件	横山・岡村・廣瀬
10月3日（月）	202会議室	5件	横山・岡村・廣瀬
10月4日（火）	202会議室	3件	横山・岡村・廣瀬

・各事業45分程度のヒアリングを想定

○専門家チームによるレビューの実施方法

事業あたりの所要時間は概ね45分程度とし、次のとおり進行します。

なお、事業によっては「質疑・ヒアリング」の時間が変わることによって所要時間が異なる場合があります。専門家チームには事前に補助金管理シート等事業内容が分かる資料を共有しておりますので、冒頭に事業説明は行いません。



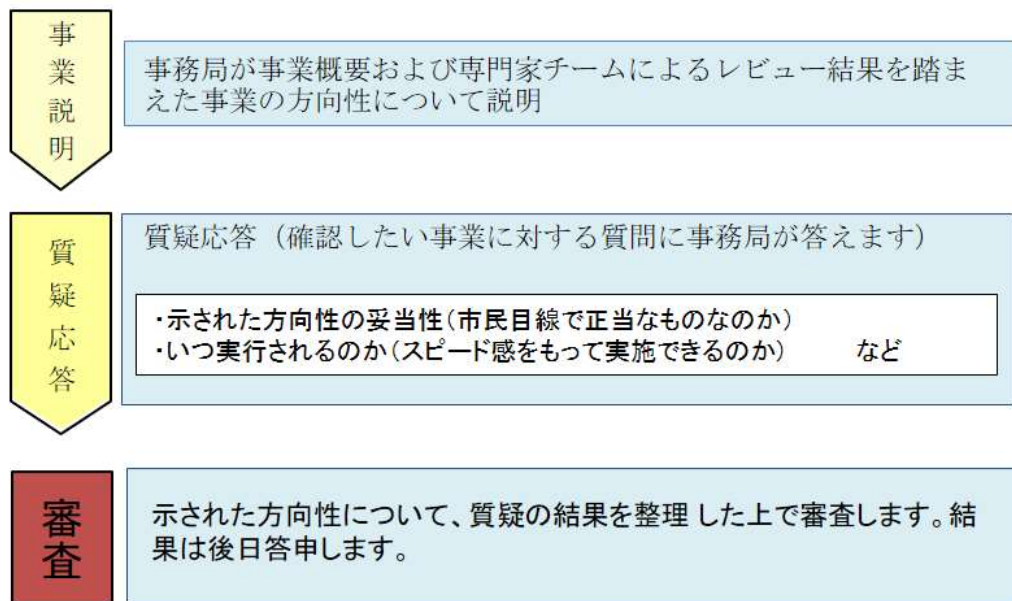
6. 委員会による審査

○日程及び会場

実施日	時間	会場
10月31日（月）	13時～16時	庁議室
11月7日（月）	13時～16時	
11月14日（月）	13時～16時	
11月21日（月）	13時～15時	
11月28日（予備日）	13時～16時	庁議室

○行政事務事業評価審査の実施方法

委員会開催の1週間前を目途に対象事務事業の専門家チームによるレビュー内容等を委員に対してお渡しします。当日は審査の対象となった事業について、事業概要および専門家チームによるレビュー結果について事務局から説明を行います。そのうえで、示された各事業の方向性についての是非を審査します。



8. 結果の公表

レビューの結果は年度内にとりまとめを行い、市ホームページ等で公表します。